

岐阜県議会議員選挙 選挙公報原稿用紙

受付 年月日	年 月 日
受付 番号	No.

支えることを諦めない

県議9期36年の経験を生かし、コロナ後におけるデジタル変革や
持続可能な社会、脱炭素社会の実現など新たな潮流に対応した、
県民が豊かに、安心に、便利に暮らせる岐阜県を目指します。

農畜水産業を支える 持続可能な産業の実現

食料安全保障の強化に資する安定供給／地域ぐるみで取り組む地産地消の推進／
障がい者と共に働く、農福連携を目指す／農業のデジタル変革、スマート農業の基盤づくりに
取り組む

福祉を支える 「岐阜県障害のある人もない人も、共に生きる清流の国づくり条例」の推進

障がい者の「社会参加と自立を進める支援の充実」を推進する／
人生100年時代を健康で暮らしていくため、平均寿命と健康寿命の差の縮小に向け、全世代で
の健康づくりに取り組む

教育を支える 学校教育と社会教育との連携「未来を作る人づくり」

「ふるさとに誇りをもち『清流の国ぎふ』を担う子どもたちの育成」を推進する／
デジタル社会に対応した教育／SDGsを推進する教育／グローバル社会に対応した教育

治水を支える 3河川「流域治水」の推進

西濃地域は、多くの治水対策の課題を抱えています。近年の地球規模の気候変動により、とり
わけ大垣市内を流れる3河川の洪水対策は、喫緊の課題として全力で取り組んでおります。
治水対策への取り組みは、私の議員活動の最大の使命です。

- 令和15年完成予定の新水門川排水機場の整備事業
- 大谷川洗堰解消に向けて、東海道本線鉄道移設事業(令和12年完成、令和13年解消、予定)
- 杭瀬川河川改修に伴う赤坂大橋及び赤坂新橋、架け替え事業

「一隅(いちぐう)を照らす」

天台宗の開祖である最澄(さいちょう)が残した言葉「一隅を照らす」は、
私の議員活動の道標(みちしるべ)であります。

昭和19年4月3日生

岐阜県農業共済組合・組合長／大垣市農業委員会・会長／岐阜県農業会議・会長／西美濃農業協同組合・理事
学校法人岐阜協立大学・評議員／岐阜県ソフトボール協会・名誉会長／社会福祉法人「芽生会」理事



自民党
公認

い
わ
い
豊
太
郎
とよ
た
ろ
う
79歳

選 挙 区	大垣市選挙区
候 補 者 氏 名	岩井豊太郎
担 当 者 氏 名	岩田隆一
電 話 番 号	0584 - 75 - 5818 (岩井事務所)